



神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2015-2016年度 第14週報 No. 1903 2015年(平成27年)10月16日 第1903回 例会記録 10月23日発行

本日〈10月23日〉のプログラム

- ◆斎 唱 「手に手つないで」
- ◆献 立 海鮮丼御膳
- ◆卓 話 「ロータリー親善大使として
エクアドルでの1年を終えて」
2014-15年度R青少年交換学生 伊藤 主峰 様

「**本日のBGM**」
アルバム「HENRY MANCINI」より



PHOTO 小池将夫会員

司 会 小山 市康 副幹事

特別行事 井戸寄贈資金贈呈

点 鐘 江森 国一 会長

斎 唱 「それでこそロータリー」



四つのテスト 山本 芳弘 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介

中村 勝則 様 (ゲストスピーカー)
鈴木 一男 様 (OWOP協会 会長)
バンダーラ 様 (在スリランカ OWOP協会)
スサンタ 様 (スリランカ 町議会議長)

ビジター紹介 神奈川RC 金野 克佐 様
横浜鶴見北RC 舟木 七郎 様
横浜北RC 森田 健弘 様

同志社女子大学「かたつむりの会」、京都光華女子大学「ひまわりの会」から、井戸寄贈の資金としてお預かりした募金を、OWOP協会の鈴木会長に贈呈

2015-2016年度 RI会長 K.R.“ラビ”ラビンドラン



世界へのプレゼントになろう

第2590地区 ガバナー 箕田 敏彦

会 長 江森国一	会 計 渡邊淳
会長エレクト 植田清司	副会計 白井康夫
副会長矢野修二	S A A 長井章
副会長加藤仁昭	副S A A 白鳥厚夫
幹 事 朝日達夫	副S A A 濵谷高弘
副幹事小山市康	クラブ会報 田中龍太郎

結婚記念日祝 月山 勇 会員（10月19日）



会長報告 江森 国一 会長

・10月度定例理事会報告

幹事報告 朝日 達夫 幹事

・本日、例会終了後に社会奉仕によるクラブフォーラムを開催します。大勢のご出席をお願い致します。

場所 4階 フロンティア

◎例会変更のお知らせ

*横浜港北ロータリークラブ

10月29日(木) 通常例会

*横浜日吉ロータリークラブ

12月23日 (水) ⇒20日 (日) クリスマス家族会

12月30日 (水) 休会

出席報告 中野 真理 出席委員長

会員総数	53名	(31+22)名
出席会員数	39名	(26+13)名
出席率		88.64%
ゲスト	4名	ビジター
前回補正後	91.11%	前々回補正後
		95.92%

スマイルボックス 白鳥 厚夫 副S A A

神奈川IRC 金野克佐様 本日もお世話になります。

横浜北RC 森田徹弘様 本日はお世話になります。

横浜鶴見北RC 舟木七郎様 神奈川東RCの皆様、こんにちは。

横浜鶴見北RC 舟木七郎です。今後ともよろしくお願ひ致します。

月山 勇君 ①昨日のゴルフコンペ、朝日、山本（登）幹事さん、お世話になりました。加藤さん、ありがとうございました。②結婚記念日祝い・・・祝かどうかわかりませんが、とりあえすありがとうございました。

江森国一君 ①区民まつり参加の皆様、ありがとうございました。②ゴルフ会では、山本先生、朝日さん、お世話になりました。③中村様、卓話、よろしくお願い致します。

富居利貞君 10月14日神奈川区老人クラブ連合会主催の手作り運動会（三ツ沢補助競技場）、無事、終わりました。当クラブ、並びに会員の方々にお礼申し上げます。どうもありがとうございました。

田邊正彦君 神奈川区民まつり、風邪で休みました。親睦委員の皆様にご迷惑をお掛け致しました。

吉田隆男君 ①昨日は、山本登さん、朝日さん、お世話になりました。②赤堀さん、岡部さん、ロングホールでの豪快なドライバーのショットに驚かされました。③ショートホールでの須永さんのドライバーを使ったショットに感服致しました。

山本 登君 本日、所用にて早退致します。

河野明光君 区民まつりに出席の皆様、ご苦労様でした。鈴木会長、本日はようこそ。

加藤仁昭君 ①区民まつり、皆様お疲れ様でした。今年も成果が上がって良かったです。②ゴルフ同好会、山本先生、大変お世話になりました。

山田正憲君 金野さん、この間は美声を聞かせて頂きました。

西山 潔君 中村勝則様、本日の卓話、よろしくお願ひ致します。楽しみにしております。

植田清司君 先日の区民まつりでは、社会奉仕委員長はじめ関係する委員会の皆様、大変お疲れ様でした。

天野公史君 ①中村様、本日はありがとうございます。楽しみにしていました。②区民まつり参加の皆様、お疲れ様でした。雨も早めに上がり良かったです。

横溝 亘君 区民まつり参加頂きまして、皆様、ありがとうございます。皆様のご協力で、無事、終了することが出来ました。

茂木知子さん ~私を味わってからにして~先週の例会、ワインの試飲会で、吉田会員は「このワインはまだ若いね、あちらのワインの方が熟成していて美味しい」「しかし、女性は別、若い方がいいね」。いやいや、私を味わったら「若い女性が良い」という感想は変わらぬかも」。

赤堀和人君 山本先生をはじめ、ゴルフコンペ参加の皆様、お疲れ様でした。

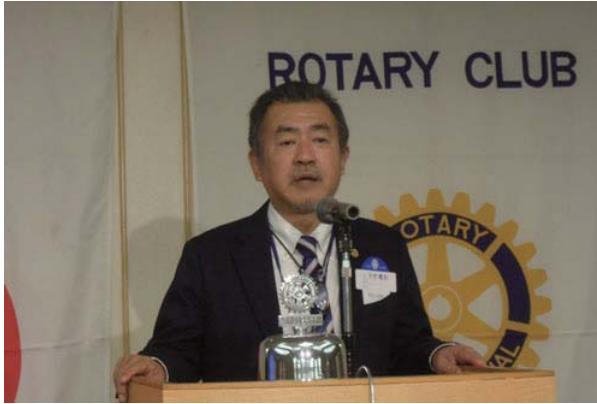
岡部雄一郎君 神奈川区民まつり、ゴルフコンペ、お疲れ様でした。準優勝最高～！です！！

白鳥厚夫君 スリランカ 鈴木会長、スサンタさん、バンダラさん、神奈川区民まつり、お疲れ様でした。今日はごゆっくりおくつろぎ下さい。

10月16日	20件	44,500円
本年度累計		731,413円

「横浜マリノスの地域貢献活動」

横浜マリノス株式会社 取締役 中村 勝則 様
(紹介者 天野 公史 会員)



「横浜マリノス」って、どんな会社なんだろう？

プロサッカーの横浜F・マリノスは、知っているけどそれ以外にどんな事をしているんだろう？と、思われる方が多いと思います。今でこそ、少年少女の間でのサッカー熱は、目覚ましいものがありますが、日本にプロサッカーリーグが生まれたのが、1993年。まだ22年の浅い歴史であります。その間に日本代表の活躍や海外でプレイする選手が増えつつあることが、人気の後押しの一つの要因になっています。

しかし、まだまだプロスポーツの先輩である野球や相撲に比べたら、その知名度は低いものです。そこで、マリノスはもと地域の方々に自分たちを知ってもらおうと様々な地域への活動に取り組んでいます。

【サッカー食育キャラバン】

ホームタウンである横浜市・横須賀市の教育委員会の協力のもと、F・マリノスのコーチがサッカーの楽しさ、からだを動かすことの大切さを伝えるこの活動は、今年で19年目を迎えます。

年間で訪問する学校は、横浜市で約100校、横須賀市に近隣の鎌倉市や大和市と合わせると合計200校を超える活動に広がっています。対象は1、2年生を中心としています。理由は小学生に懸念される体力・運動能力の低下。体育の授業にサッカーが組み込まれていない低学年だからこそ、サッカーを通じて体を動かすことの楽しさ、喜びを伝えようという狙いで始めました。

そしてもう一つの特徴がサッカー指導と食育指導がセットになっている点です。

午前中は、サッカーで体を動かして動きづくりを覚えます。運動をすると、当然お腹が空きます。ですからお昼ご飯をしっかり食べましょう！と、コーチたちは子供たちと一緒に給食を頂きながら、食べることの大切さを教えているのです。

飽食の時代の影響か？今の子どもたちは食に関する関心が薄いような気がします。運動して、御飯もしっかり食べて、早寝早起きをしましょうと、親御さんたちも先生方も常日頃からご指導されているとは思いますが、同じことをF・マリノスの

コーチたちが言うと、子供たちも素直に受け入れてくれるようです。

サッカーと食という両輪を動かしながら、子供たちの未来を育む活動として、これからも続けていきたいと思っています。

【ふれあいサッカープロジェクト】

～サッカーを楽しめる場を、皆さんへ～

幅広い年齢層の人たちに、サッカーの楽しさを伝えたい。この想いから下は1歳半の幼児から、上は60代のシニア層まで、幅広く多くの市民がサッカーに親しんでいます。

最近は子供がサッカーを始めたことに刺激を受けたお父さんたちを対象に「お父さんサッカー」というカテゴリーも加わりました。

【フトゥーロ】

～障がいのある選手たちの自立の後押しをする活動～

スポーツが文化になるためには、障害の有無にかかわらず、全ての方が楽しめる環境が不可欠である。「スポーツはルールと用具に工夫をすれば、どんな人でも楽しめることが出来る」そう信じて、Jリーグ初の知的障がい者サッカーチーム「フトゥーロ」が、発足したのは2004年。

(公財)横浜市体育協会ならびに障害者スポーツ文化センター「横浜ラポール」との共同で、平日夜の練習をメインに、横浜市内のグラウンドで活動を行っています。

強いチームをつくることが目的ではなく、あくまで、サッカーを通じて選手たちが社会にうまくとけ込めるよう、コミュニケーション力を養うことが狙いです。そして、サッカーで得た自信を学校、会社に戻って還元できることも目指しています。

選手のモチベーションを保つために、毎年JリーグのF・マリノス戦の前座試合として登場。知的障がい者スポーツの普及・振興・認知に努めています。

【最後に】

このような活動を通じて横浜マリノスを多くの方に身近に感じて頂けるよう、これからも皆さんに愛されるクラブを目指していきたいと思っています。

この街に横浜F・マリノスがあつて良かった！と言われるようになりたいと思っています。

ロータリー国際大会

韓国で世界つながろう

2016年5月28日～6月1日 韓国・ソウル

【国際大会の魅力】

世界中から会員が集まるロータリー国際大会。旧友との再会、新たな友人との出会い、異文化交流、より良い世界を築くためのアイデアの交換など、年に1度のこのチャンスを最大限に生かしましょう。

【楽しみ方はいろいろ】

ロータリーに入会したばかりの方も、ベテラン会員も、国際大会に出席すればきっとロータリーを再発見できるはずです。世界中の人たちとネットワークを広げ、新しい考え方やアイデアを発見する。より良い地域社会づくりへの意欲を新たに、充電する。大会の合間には、韓国の首都ソウルの観光もお楽しみいただけます。

【学びの機会】

新しい情報や知識が学べるのも、国際大会ならではの醍醐味です。大会前に行われる会議（世界水サミット、ロータークト大会前会議など）や分科会、クラブでの活動にかかる講演やプレゼンテーションで、視野が開がるだけでなく、将来の奉仕プロジェクトのパートナーもきっと見つかるでしょう。

【プログラムのハイライト】

2016年の国際大会では、情報、感動、エンターテイメントが一度に楽しめるプログラムが組まれています。ロータリーの新しい取り組みについて学び、世界中のロータリアンとともに現地での奉仕プロジェクトに参加し、独得な文化体験を味わってください。

【スケジュールのハイライト】

◆大会前の行事と活動

正式な開幕に先立ち、若きリーダーが集う「ロータークト大会前会議」、情報交換ができる「青少年交換役員会議」、水・衛生分野の取り組みの最新情報が学べる「世界水サミット」などの特別イベントが開催されます。

◆ホスト組織委員会主催の行事

ソウルご滞在中は、韓国のロータリー会員とともに、地元文化に浸れる特別な経験を味わってください。地元アーチストによる音楽とダンスパフォーマンスなど、ホスト組織委員会が思い出に残る行事を企画しています。

【ソウルの街を探索しよう】

ソウルは国際大会に絶好の地であるだけでなく、観光の見どころにもあふれています。伝統的な茶屋、莊厳な王宮、おしゃれなショッピングモール、人びとで賑わう市場と、さまざまな顔をもつ街ソウルをご堪能ください。

◆フレンドリーな地元の人びと

韓国最大の都市ソウルの人びとは、小さな町のような親しさと温かみにあふれています。ハイテクの交通機関や多言語の標識など、海外からの観光客にやさしい配慮がなされています。大会会場では無料のWi-fi（無線インターネット）が利用できますので、母国の家族や友人と常につながっていられるのもうれしい心づかいです。

【登録期日】

2015年12月15日：早期登録による最大割引の締切日

2016年3月31日：割引登録料の締切日

2016年4月30日：登録／チケットのキャンセルの締切日

2016年6月1日：オンライン登録の締切日／ビザ却下によるキャンセルの締切日

社会奉仕クラブフォーラム開催

テーマ「社会奉仕の現状と 戦略計画における社会奉仕の位置づけ」

10月16日（金）例会終了後に社会奉仕による第2回クラブフォーラムが開催されました。



フェリス女学院へ活動資金贈呈

10月20日（火）、江森会長、佐藤青少年奉仕委員長、友添前年度青少年奉仕委員長が、フェリス女学院へ活動資金をお届けしました。



次回〈10月30日〉の予定

夜間例会